

平成29年度事業計画

I 公益目的事業

当協会は、平成29年度に設立30周年を迎えます。

設立当初より、県民と外国人との友好を深める国際交流を柱に活動してまいりました。

その後、開発途上の国々を支援する国際協力や在住外国人との多文化共生へと軸足を移し、現在はグローバル人材の育成に力を入れた事業を行っています。

また、昨年度は、協会設立後初めて、協会のあるべき姿として、協会ビジョン「サラダボウル SAITAMA」を策定しました。日本人、外国人を問わず、埼玉県に暮らすすべての人が力を発揮して活躍できる社会をつくりたい、そんな思いをこめました。

このビジョンを実現するため、当協会では「国際交流・国際協力活動の充実・促進」、「多文化共生社会の実現」、「国際的に活躍できる人材の育成」を柱に事業を実施しています。平成29年度は、従来からの事業に加え、インバウンドの増加への対応や在住外国人との共生のため、設立30周年記念事業「730万人の国際理解プロジェクト」を実施します。この事業は、外国人講師を地域の公民館やボランティアグループに派遣し、外国のこと、また外国人のことをもっと身近に興味を持ち、知ってもらおうというものです。

1 国際交流・国際協力活動の充実の促進

(1) 通訳・翻訳ボランティアの登録・紹介

日本語能力が十分でない外国人に対する支援のため、通訳・翻訳ボランティアを登録し、公的機関からの依頼に応じて紹介します。

(2) 外国人案内ボランティアの育成

2020年に向け今後増加すると予想される日本語能力が十分でない訪日外国人に対応するため、通訳等として活動できる案内ボランティアを育成します。

(3) ホームステイ・ボランティア（ホストファミリー）の登録・紹介

ホストファミリーの募集及び登録を行い、大学等に紹介します。日本語国際センター研修参加者については、市町村に登録されているホストファミリーの紹介調整も行います。

(4) 「彩の国さいたま国際交流・協カネットワーク」の運営

「彩の国さいたま国際交流・協カネットワーク」を運営し、県内NGOや市町村の連携強化と情報共有を図ります。

(5) 彩の国さいたま国際協力基金助成事業

外国人支援を行う県内NGOの活動に対し、助成金を交付します。

(6) 中古資機材の開発途上国への仲介

市町村が保有する消防車、救急車等をNGOを通じて開発途上国に提供します。

(7) 国際フェアの開催

NGO活動や地域の多文化共生活動、国際理解の啓発普及活動などの発表を通じて、国際交流・協力活動等への県民の理解を促進するため、県内NGO等が活動発表などを行う「国際フェア」を開催します。

- ・パネル展示や配布物による活動内容の紹介
- ・世界の民芸品や料理の販売
- ・民族舞踊や音楽などのステージ発表

2 多文化共生社会の実現

(1) 外国人総合相談センター埼玉の運営

日本語が不自由な外国人住民を対象として、電話での生活相談と公共機関窓口等の仲介通訳を行います。また、対面による入管相談、労働相談、法律相談の専門相談を実施します。

[対応言語] 英語、中国語、スペイン語、ポルトガル語、韓国・朝鮮語、
タガログ語、タイ語、ベトナム語、やさしい日本語

[対応時間] 生活相談	毎週月曜日～金曜日	9:00～16:00
入管相談	毎週月曜・水曜・金曜日	〃
労働相談	毎月第3火曜日	〃
法律相談	毎月第4木曜日	13:00～16:00

(2) 外国人無料法律相談

法律的助言を必要とする外国人からの相談に応えるため、埼玉弁護士会が毎週水曜日・金曜日を実施する外国人無料法律相談への予約仲介と通訳ボランティアの派遣を行います。

(3) 外国人のための災害時支援

大規模災害発生時、外国人に適切な情報提供を行うためのボランティアの養成・訓練を行います。

(4) 高校進学ガイダンス

日本語を母語としない外国人生徒の高校進学を支援するため、進学説明・相談会を開催します。

(5) 市町村国際交流協会との連携

市町村国際交流協会とネットワークを結び、共通課題の検討、連携・支援体制を構築します。

(6) NGO等との連携

埼玉国際協力協議会（通称：埼玉NGOネット）及びJICAとの共催で、多文化共生社会の実現を目指したセミナーを開催します。

(7) 多言語による情報発信

協会ホームページに4か国語（英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語）で外国人向けに生活情報等を提供します。

3 国際的に活躍できる人材の育成

「グローバル人材育成センター埼玉」の運営<一部新規>

海外留学を経験した日本人学生と外国人留学生の両者を対象に、留学前から留学後の県内企業への就職までトータルに支援するセンターを運営し、世界を舞台に活躍できるグローバル人材の育成を推進します。

(1) 日本人留学生の支援

ア 「埼玉発世界行き」奨学金支給事業

「埼玉県グローバル人材活躍基金」を設立し、世界で活躍できる「グローバル人材」の育成を目指し、海外留学を支援する奨学金事業を運営します。

イ 奨学生壮行会・同窓会の開催

留学を控えた奨学生を激励する壮行会と、留学を終えた奨学生の同窓会を併せて開催します。

ウ 留学促進セミナーの実施

「埼玉発世界行き」帰国奨学生が留学の魅力を語る機会を増やし、これから留学を目指す若者にその魅力をPRし、留学の促進を図ります。

エ 留学促進ガイド

留学気運を醸成し、留学の促進を図るための留学促進ガイドを作成します。

(2) 外国人留学生の支援

ア ホームステイのあっせん

県内家庭での滞在を通し、大学会員の外国人留学生の日本文化に対する理解と地域住民との交流を促進します。

また、受入希望の家庭やホストファミリー向けに受入方法や情報共有を目的とした研修を行います。

イ 外国人留学生向け生活相談

「外国人総合相談センター埼玉」を活用し、留学生の生活や在留資格の相談に応じます。

ウ アルバイト紹介

無料職業紹介のシステムを活用し、留学生へのアルバイト紹介を行います。

(3) 就職支援

ア 企業インターンシップの実施

海外留学を経験した日本人学生と外国人留学生を対象とした、県内企業・団体でのインターンシップを実施します。

イ 企業面接会の開催

就職活動中の海外留学を経験した日本人学生と外国人留学生を対象に、企業面接会を2回開催します。

ウ 就職相談

無料職業紹介を実施し、グローバル人材の県内企業での活躍を促進します。

エ 企業留学生OB訪問ツアー

外国人留学生に対し、埼玉県にゆかりのある企業の魅力を発信するために、企業訪問&先輩社会人にインタビューできる座談会の場を設けます。

オ 学生交流イベントの開催

外国人留学生と日本人学生、県内企業との交流会や、外国人留学生のための日本文化体験交流イベント等を開催します。

(4) グローバル人材埼玉ネットワークの運営

外国人留学生、日本人留学経験者や、JICAボランティア経験者等のグローバル人材や県内の企業・大学等が情報交換を行うサロン等を開催します。

(5) 国際理解教育

ア 高校生のためのグローバルセミナーの開催

県内在住・在学の高校生等を集め、帰国奨学生や外国人留学生を交えたワークショップ形式のセミナーを開催します。

イ 学校や地域での国際理解教育を支援するため、授業等に外国人や青年海外協力隊元隊員等を講師として派遣します。また、国際理解教育を実施するための研修会を開催します。

① 教育現場等への支援（外国人講師等の派遣）

教育現場等で実施する国際理解授業に講師を派遣するとともに、実施する内容について指導・助言を行います。

② 講師の登録及び育成のための研修会の開催

派遣する講師を募集・登録するとともに、講師の研修会を開催します。

③ 教員向け国際理解教育セミナーの開催

教員を対象に国際理解授業のためのセミナーを開催します。

4 幅広い情報発信

(1) 国際交流プラザの運営

国際交流・協力のための幅広い書籍・資料の閲覧や、NGOやボランティアの情報交換・交流等の場として活用できる「国際交流プラザ」を運営します。

(2) 広報紙やインターネットによる情報発信

県民の国際理解を促進するため、国際交流・協力などの情報について幅広く発信します。

ア 広報紙「フレンドシップニュース」の発行

当協会の活動を中心に、国際交流・協力全般に関する情報についての広報紙を発行します。

[発行回数・部数] 年4回・年間18,000部

イ ホームページでの情報発信

国際交流や国際協力に関する情報を広く発信します。

ウ メールマガジンの発行

国際交流や国際協力に関するイベントなどの情報について、メールマガジンを発行します。

[発行回数] 月2回(第2・第4月曜日)

5 協会設立30周年事業「730万人の国際理解プロジェクト」<新規>

協会設立30周年にあたり、今後一層の増加が見込まれる外国人観光客など県民が日常生活でも外国人と接する機会が増えることに鑑み、外国のこと、また外国人のことをもっと身近に興味を持ち、知ってもらうための事業を行う。

ア 講演会の開催

著名人などを招いた講演会を開催し、幅広く参加者を集めることでプロジェクトの意義を広めます。

イ 市町村国際交流協会や市民大学等が行う国際理解講座への講師派遣

市町村等の依頼に基づき、外国人講師等を無償で派遣します。

ウ 開催講座の動画投稿

開催した講座の動画をインターネット上に投稿し、広く視聴可能にします。

エ 「730万人の国際理解プロジェクト」賛同事業の募集・認定

プロジェクトに賛同し、開催する県内の事業を「730万人の国際理解プロジェクト」賛同事業として認定し、プロジェクトの意義を広く周知します。

II 収益事業

写真撮影事業

埼玉県及び川口市のパスポートセンターで、パスポート申請用写真を撮影します。クレジットカード会社との連携のもとに撮影料の割引等のサービスを提供します。